

コンピュータ概論 A/B

-- 公開鍵暗号 --

数学科 栗野 俊一 (TA: 佐藤 淳 [院生 1 年])

2015/11/24 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように !!

□ 席は自由です (出席パスワード : 20151124)

○ できるだけ前に詰めよう

○ 教室にきたら直ぐにやる事

▶ PC の電源 On / ネットワーク接続 / Web を参照する / skype を起動する

□ 色々なお知らせについて

○ 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

□ ネットワークの認証が変りました

○ これまでは、ダイアログ表示だったのですが、先日から認証ページに代りました

前回(2015/11/17)の内容 (1)

□ 講義

○ 暗号について

- ▶ 「暗号化」とは「対応の予測」ができない「全単射」の関数の適用
- ▶ 「関数」が解らないと、元に戻せない(逆関も解らない)
- ▶ 「暗号鍵」:暗号化の関数と復号(平文)化の関数(逆関数になる)を指定する情報

○ 暗号形式

- ▶ 対称鍵暗号方式 (暗号鍵を共有する): 暗号化鍵と復号(平文)化鍵が同じ
- ▶ 公開鍵暗号方式 (暗号鍵を公開する): 暗号化(公開)鍵と復号(平文)化(秘密)鍵が異なる
- ▶ 公開鍵暗号方式では、公開鍵を公にしてよい(対称鍵では、それができない)

○ システムとメタシステム

- ▶ システム: 操作の対象(例:数)と、操作(例:計算)からなる
- ▶ メタシステム: 対象となる「システムの操作」を操作するシステム
- ▶ メタシステムは「強力」だが、利用が難しい(間違った使い方が横行している)

前回(2015/11/17)の内容 (2)

□ 演習 (TrueCrypt の操作)

○ tc ファイルの作成 : 名前とサイズとパスワードを指定 (金庫の作成)

▶ パスワードは、tc ファイル固有のもの (ファイル毎に別のものを指定)

○ tc ファイルのマウント : tc のファイルの内容を参照 (金庫を開ける)

▶ そのファイル用のパスワードを指定する (新しいドライブができる)

○ tc ファイルのアン(デイス)マウント : ファイルを閉じる (金庫を閉める)

▶ 「閉まったまま」の tc ファイルは、内容が参照できない (安全)

○ tc ファイルを利用した、秘密メッセージの通信

▶ (対称鍵方式なので) パスワード(暗号鍵)を相手(自分)に報せる

▶ そのパスワードで tc ファイルを作成

▶ ファイルをマウントしてファイル(通信文)を入れる

▶ ファイルをアンマウントして、安全にする

▶ そのファイルを相手に渡す (USB Memory, Skype, メール等)

本日(2015/11/24)の予定

- 本日(2015/11/24)の予定
 - 公開鍵暗号
 - UI (2015/11/10 の資料)
- 実習
 - Kleopatra の利用 (2015/11/17 の資料)

今回 (2015/11/24) の課題

- 今回 (2015/11/17) の課題 (前々回の課題)
 - 次の TrueCrypt のボリュームを作成し、CST Portal から提出
 - ▶ 表題 : TrueCrypt のボリュームファイルの提出
 - ▶ ファイル名 : 20151117-QQQQ.tc (QQQQ は学生番号)
 - ▶ 詳しくは、配布した sample-20151117.tc の内容を参照
- 今回 (2015/11/24) の課題
 - 自分専用の鍵ペアを作成し、「公開鍵ファイル」を提供する
 - ▶ 表題 : 「公開鍵ファイル」の提出
 - ▶ ファイル名 : 20151124-QQQQ.asc (QQQQ は学生番号)
 - ▶ 詳しくは、配布した kurino-pubkey.asc の内容を参照

実習

□[実習 1] Kleopatra の利用

- 前回(2015/11/17) の資料を参照

□[実習 2] 課題の提出

- 自分の鍵の「公開鍵(public key)」ファイルを CST Portal に提出
 - ▶ 「秘密鍵(private key)」ファイルを提出したら「無効」
 - ▶ 「秘密鍵(private key)」は大事なものなので、他人にしらせてはいけない

□[実習 3] 公開鍵の交換

- skype やメール等で、公開鍵を互に交換する

□[実習 4] 暗号メッセージの作成

- 暗号メッセージの作成し、相手に **skype** やメール等で、送る
- 暗号メッセージを受け取ったらその内容を確認する